

大麦特報 (第4号)

令和4年5月
富山市農業協同組合
富山農林振興センター

今年の大麦の出穂は、昨年比べてやや遅くなりました。
下表を参考に、成熟したほ場から計画的に収穫を進めましょう。

収穫前の注意事項

(1) カラスノエンドウ、ハマダイコンの抜き取り

- ・ 収穫前にはほ場を巡回し、カラスノエンドウ(写真1) やハマダイコン(写真2)があれば必ず抜き取り、**ほ場外で処分**しましょう。

※カラスノエンドウの種子やハマダイコンの莢は、収穫時に混入すると調製では取り除くことができません。

(2) 被害粒の混入防止

- ・ 湿害等による生育不良の箇所では、品質低下や病害の発生が懸念されます。収穫前に確認し、赤かび病等の被害粒の発生が認められる場合は、収穫及び搬入は別扱いとしましょう。

(3) 収穫前のコンバインの清掃

- ・ 異種穀粒の混入を防止するため、収穫前にコンバインの清掃を徹底しましょう。

適期収穫の実施

◎ 収穫期の目安

出穂期	4/16	4/19
収穫開始日	5/31	6/2

注) 今後、気温が平年並で推移する場合 (5/9 現在)

- ・ 穂軸と茎葉が完全に黄化し、子実水分 30%以下となったほ場から順次収穫を開始しましょう。
- ・ 早刈りは粒の充実が不十分で空洞粒の原因となります。また、刈遅れは収穫ロスが多くなるうえ、熟色不良となるため、穂首が折れる前に収穫を終えましょう。

令和4年春の農作業安全運動

(4月1日～5月31日)

「しめよう! シートベルト」



トラクター運転時にはシートベルト装着しましょう!

※昨年、全国でトラクターの転落・転倒事故が多発しました。

★富山市農協 HP で営農情報の提供を行っています★
<http://www.ja-toyamashi.or.jp/jouhou/> こちらで検索!

JA 富山市 営農情報

検索



写真1 カラスノエンドウ



写真2 ハマダイコン



屈曲した穂の割合が50%程度になったら、収穫です!